

令和元年5月28日

香川大学法学会講演会のお知らせ

主催：香川大学法学会

共催：香川大学法学部、香川大学 EU 情報センター

後援：駐日欧州連合代表部

香川大学法学会は、法や政治を幅広い視野で考えるために、毎年学外からゲスト・スピーカーを招いて講演会を開催してきました。

今回は、本学法学部の客員教授であり、元 EU 日本政府代表部次席大使の植田隆子先生をお招きし、「英国の EU 離脱問題と欧州統合の将来—日本・EU 関係の視点も含む考察」をテーマにご講演頂きます。本学の学生・院生・教員の他、学外からの参加も歓迎します。

演題：「英国の EU 離脱問題と欧州統合の将来 —日本・EU 関係の視点も含む考察」

うえた たかこ

講師：植田 隆子氏（香川大学客員教授、元 EU 代表部次席大使）

日時：令和元年(2019年)6月3日(月) 10:30~12:00

場所：香川大学法学部 第3講義室（幸町南6号館2階）

参加費：無料

※ご来学の際は、公共交通機関をご利用下さい。

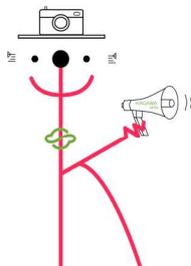
<講演者紹介>

植田 隆子（うえた たかこ）氏

香川県高松市生まれ。香川大学附属高松小学校、同中学校、香川県立高松高等学校卒。1981年津田塾大学大学院国際関係学研究科博士後期課程修了（学術博士）。成蹊大学法学部政治学科助教授を経て1989年3月より2018年3月まで国際基督教大学教養学部及び同大学院の国際関係部門で教鞭をとり、同年4月より香川大学客員教授。この間、東京大学大学院総合文化研究科特任教授、早稲田大学大学院法学研究科及び一橋大学国際・公共政策大学院講師、放送大学客員教授、ジュネーブ大学高等国際問題研究所客員研究員、ブリュッセル自由大学欧州研究所客員教授、オーストリア国際問題研究所招聘研究員、2008-2011年には外務省欧州連合日本政府代表部次席大使などを歴任。

近著に、共編著 *Developing EU-Japan Relations in a Changing Regional and Global Context: A Focus on Security, Law and Policies* (Routledge, 2017)、「EUの安全保障政策における域内治安問題との連結」岡部みどり編『人の国際移動とEU』（法律文化社、2016年）所収、共編著『新EU論』（信山社、2014年）のほか、EU関係の著作、時評多数。

日本EU学会（理事）、European Union in International Affairs(EUIA) (Steering Committee Member)。



問い合わせ先 香川大学法学部資料室 (TEL: 087-832-1744)
香川大学法学部 山本慎一研究室 (TEL: 087-832-1735)